

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第4週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-7

< インフルエンザ >
第4週の定点当たり報告数は2.58であり、前週1.06の約2.4倍となった



病原体情報
P.8-11

インフルエンザウイルス 2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン



速報
P.12-13

ブルセラ症(1999年4月1日～2007年1月31日現在)



海外感染症情報
P.14-15

ナイジェリアでの鳥インフルエンザ流行状況 / ケニアおよびソマリアでのリフトバレー熱流行 / コンゴ民主共和国での髄膜炎菌感染症流行



感染症の話
P.16

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(4週)
P.17-23



4週のデータ
P.24-35



発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

< 第4週コメント > 1月31日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 9例

感染地域: 国内(都道府県不明)1例、インドネシア3例、インド2例、フィリピン2例、疑似症1例

腸チフス 2例(感染地域: インド1例、バングラデシュ1例)

パラチフス 1例(感染地域: インド)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 6例(うち有症者3例、HUS無し)

感染地域: 千葉県1例、神奈川県1例、石川県1例、兵庫県1例、福岡県1例、都道府県不明1例

年齢群: 10代(1例)、20代(2例)、40代(1例)、50代(1例)、70代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT2(2例)、O91 VT1(1例)、O157 VT1・VT2(1例)、O157 VT1(1例)、O145 VT1+O157 VT2(1例)

4類感染症: A型肝炎 2例(感染地域: 岩手県1例、大阪府1例)

つつが虫病 4例(感染地域: 和歌山県2例、栃木県1例、岐阜県1例)

レジオネラ症 6例(すべて肺炎型)

年齢群: 50代2例、60代3例、70代1例

感染地域: 神奈川県2例(うち1例温泉)、新潟県1例、岐阜県1例、静岡県1例、広島県1例

5類感染症: アメーバ赤痢 11例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症3例)

感染地域: 国内7例、インドネシア2例、中国1例、国内/アフガニスタン1例

感染経路: 経口3例、性的接触3例(異性間2例、異性間・同性間不明1例)、不明5例

ウイルス性肝炎 1例〔B型__感染経路: 性的接触(異性間)〕

急性脳炎 2例

〔アデノウイルス1例(3歳)、単純ヘルペスウイルス1例(40代)〕

クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病古典型)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2例

(30代1例、40代1例、血清群: とともにA群)

後天性免疫不全症候群 15例(無症候10例、AIDS 4例、その他1例)

感染地域: 国内12例、ミャンマー1例、ラオス1例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触12例(異性間3例、同性間6例、異性間・同性間不明3例)、不明3例

梅毒 7例(早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候2例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

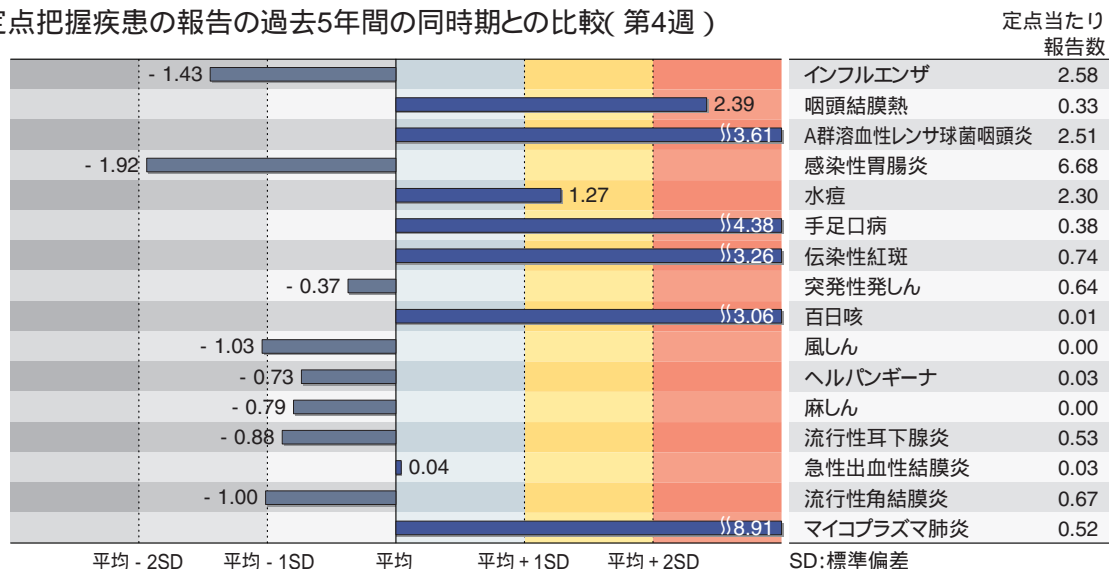
(遺伝子型: 不明__菌検出検体: 血液)

(補)他に報告遅れとして、急性脳炎4例〔単純ヘルペスウイルス1例(50代)、HHV6 1例(0歳)、病原体不明2例(7歳1例、10代1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(80代、血清群: A群、死亡)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第4週)



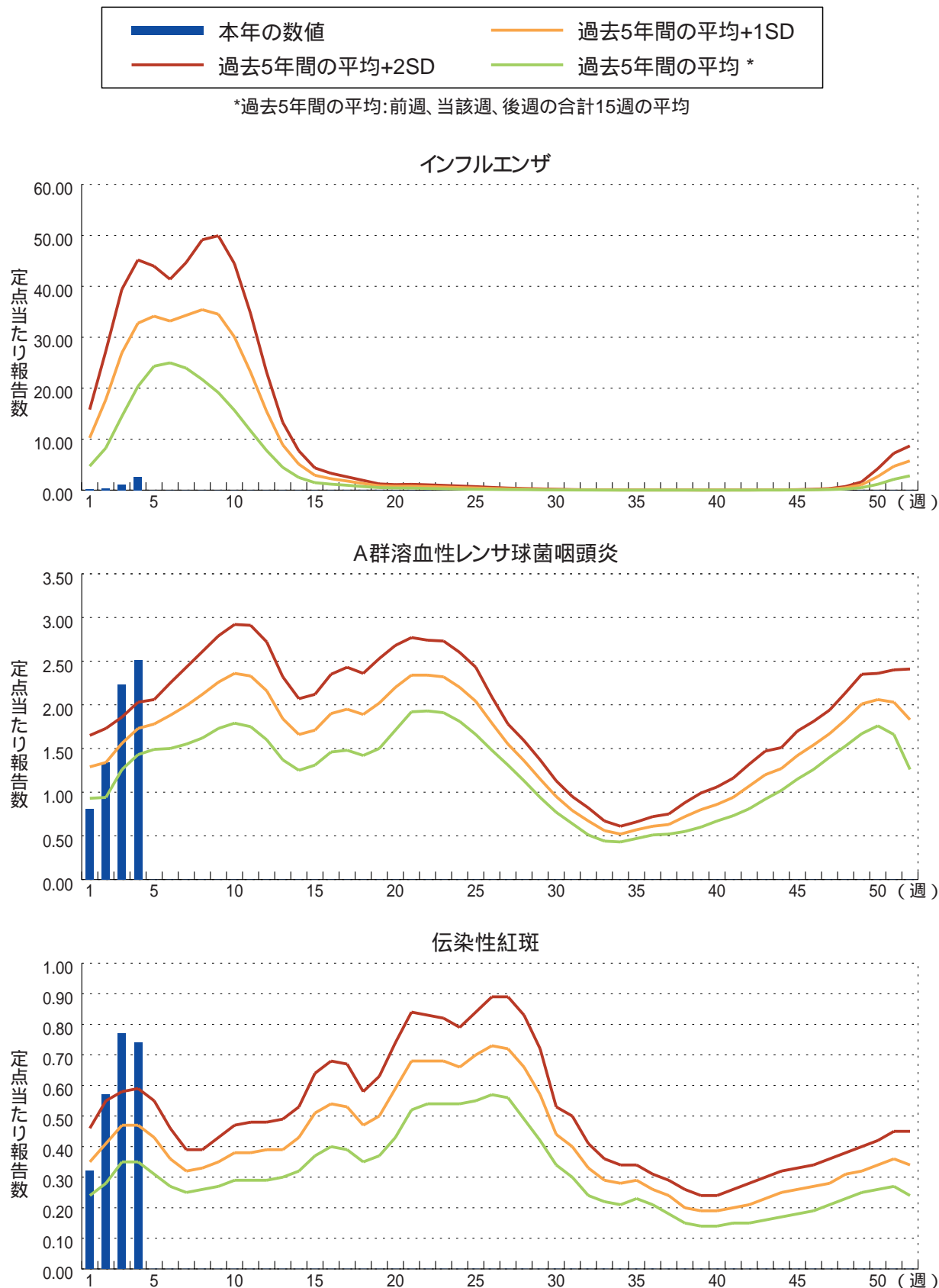
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では宮崎県(8.5)、愛知県(8.0)、山形県(7.5)、福島県(5.0)、滋賀県(4.4)、三重県(4.2)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は3,267例の報告があり、報告数は3週連続で増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の71%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してもかなり多い。都道府県別では山形県(0.93)、長野県(0.84)、青森県(0.79)、石川県(0.79)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では鳥取県(6.8)、富山県(6.7)、新潟県(4.8)、石川県(4.5)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では大分県(11.9)、宮崎県(11.4)、愛媛県(10.8)、山口県(10.3)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してもやや多い。都道府県別では宮崎県(6.0)、福井県(5.5)、大分県(4.8)が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では宮崎県(4.0)、長崎県(2.1)、佐賀県(1.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(3.3)、岩手県(1.8)、宮城県(1.8)、石川県(1.7)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(0.15)、栃木県(0.13)、千葉県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では大分県(0.03)、沖縄県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では熊本県(0.21)、岡山県(0.15)、福岡県(0.13)が多い。麻疹の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では埼玉県(0.02)、千葉県(0.02)、岐阜県(0.02)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では新潟県(1.9)、青森県(1.4)、宮崎県(1.4)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(4.4)、茨城県(1.4)、栃木県(1.3)が多い。成人麻疹は大阪府から1例の報告があった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～4週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症である。1～3日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38 以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。正確な診断には、ウイルス学的検査が必要である。

わが国でのインフルエンザの流行は、例年12月下旬～1月に全国的な流行が始まり、1～3月に発生がピークに達し、4～5月に減少するパターンを繰り返しているが、最近では春～夏季に地域的な流行がみられることがある。

1996/97シーズンから2005/06シーズンまでの過去10シーズンでは、12月中に全国的な流行開始の指標となる定点当たり報告数1.0を上回ったのは7シーズンあり、1月以降に上回ったのは3シーズン(2000/01、2001/02、2004/05)である。流行開始後にピークに達するまでの期間は5～7週間であるが、6週間が最も多く過去6シーズンであり、次いで7週間が3シーズンであった。2006/07シーズンの流行は第3週より開始しており、従って流行のピークは2月下旬以降となる可能性が高い。

感染症発生動向調査によると、2007年第4週の定点当たり報告数は2.58(報告数12,185)であり、前週1.06の約2.4倍となった(図1)。都道府県別では宮崎県(8.5)、愛知県(8.0)、山形県(7.5)、福島県(5.0)、滋賀県(4.4)、三重県(4.2)、岐阜県(3.6)、茨城県(3.5)の順であり、全国平均を大きく上回っている県は、九州、中部および東北地方でみられている(図2)。

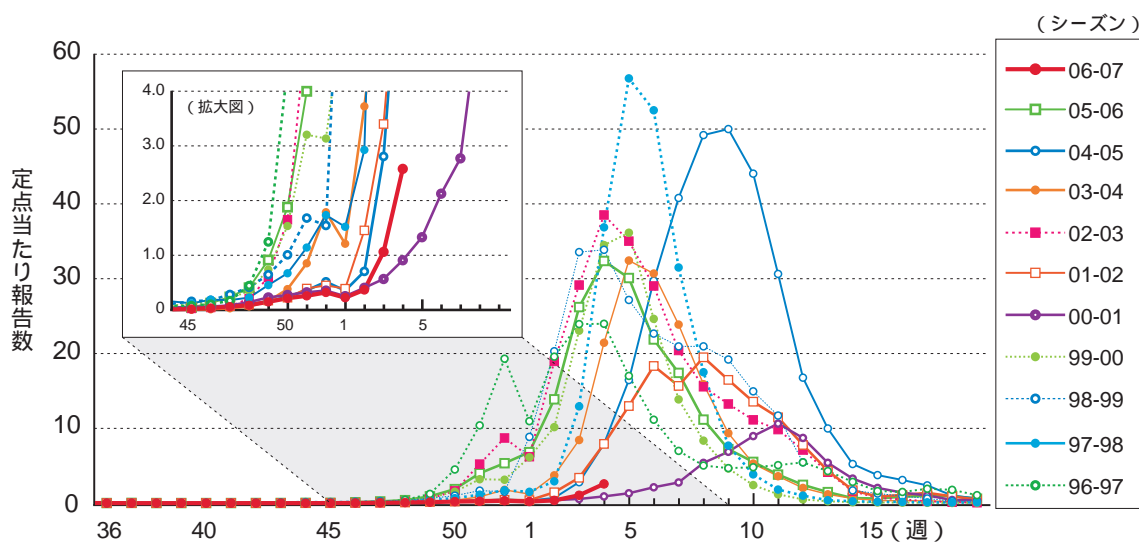


図1. インフルエンザのシーズン別・週別発生状況(1996年第36週～2007年第4週)

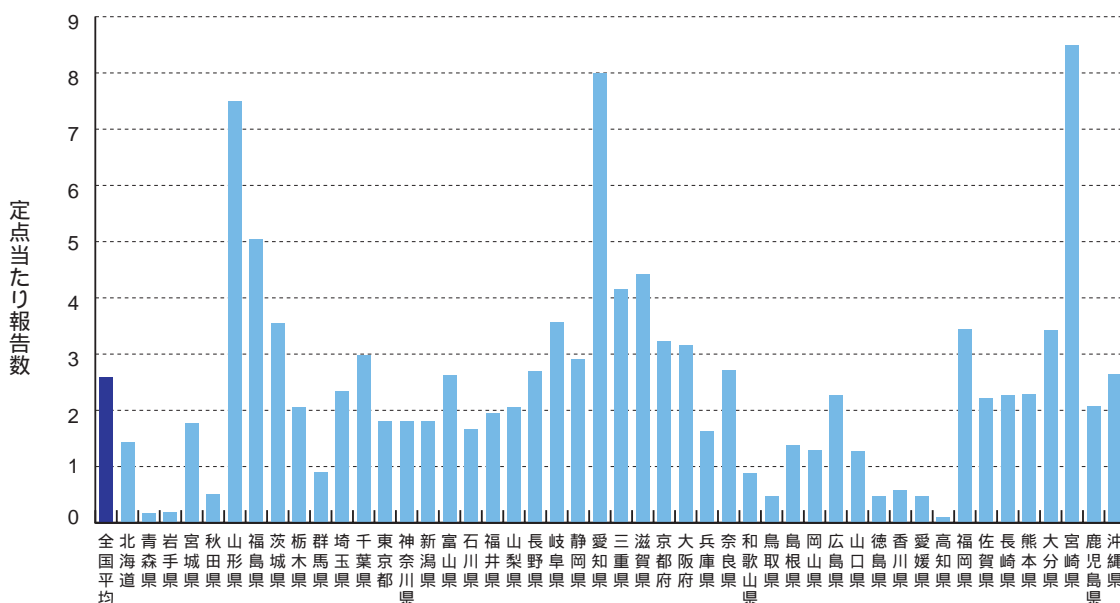
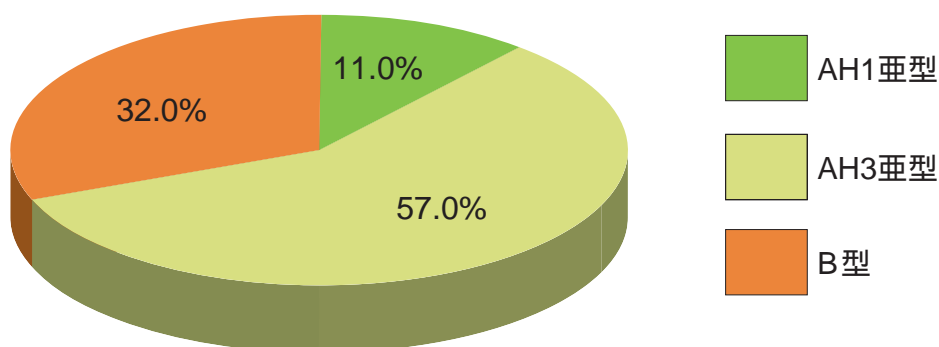


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第4週)

第36週以降これまでに全国の衛生研究所から報告されたインフルエンザウイルス分離報告では、AH3亜型(A香港型)57.0%(報告数98)、B型32.0%(55)、AH1亜型(Aソ連型)11.0%(19)の順となっている(図3)。2006年第50週以降では、AH3亜型の割合が増加してきている(図4)。



総分離報告数=172

図3. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離状況 (2006年第36週 ~ 2007年第4週)

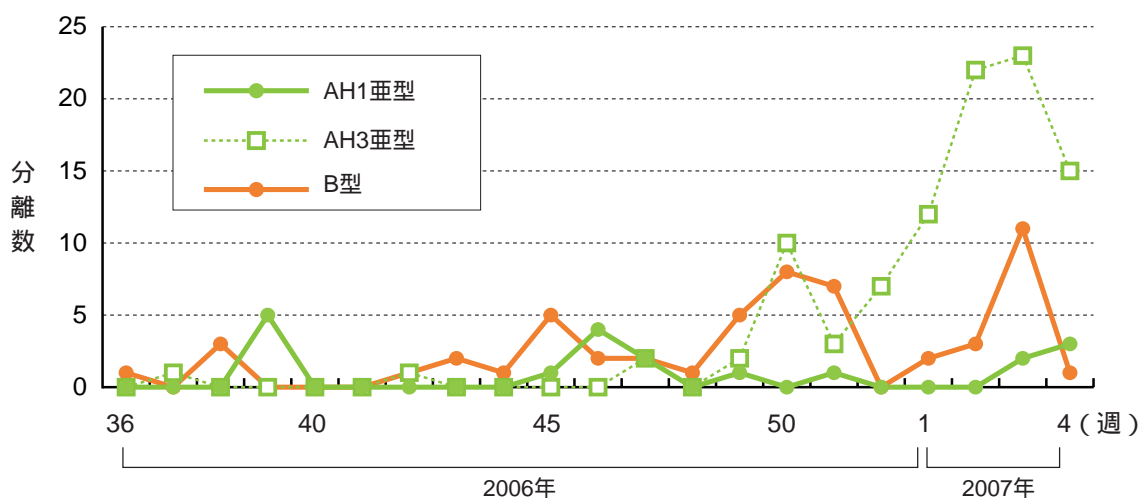


図4. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルス分離の週別推移 (2006年第36週～2007年第4週)

インフルエンザの発生は更に増加してくるものと予想され、今後とも、その発生動向には注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年2月1日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2006/07シーズン

例年に比べて立ち上がりが遅いが、2007年に入ってからAH3亜型が増加している。

第36週からの累計ではAH1亜型19件、AH3亜型98件、B型55件が報告されている(PCRによる検出のAH1亜型1件、AH3亜型3件、B型1件を含む)。

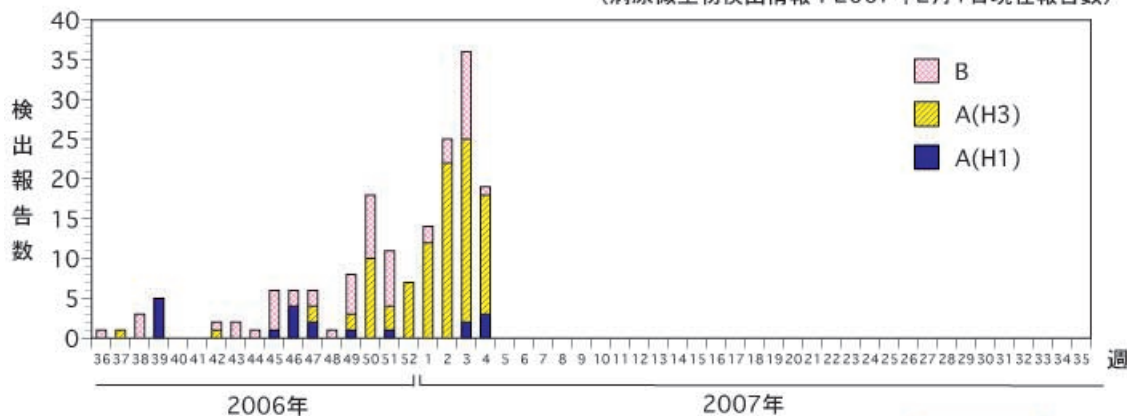
AH1亜型: 第39週5件、第45～47週7件、第49、51週に各1件、2007年第3週2件、第4週3件が報告されている。第3～4週では埼玉県、神奈川県各2件、兵庫県1件が報告されている。

AH3亜型: 第37、42週各1件、第47、49週各2件、第50～52週20件、2007年第1週12件、第2週22件、第3週23件、第4週15件が報告されている。第1～4週の4週間では大阪府14件、宮城県12件、兵庫県6件、北海道、埼玉県、三重県各4件、茨城県、神奈川県、石川県、静岡県、熊本県各3件、長野県、京都府、島根県、山口県各2件、山形県、山梨県、愛知県、高知県、福岡県各1件が報告されている(韓国(3件)、中国(2件)、インドネシア(1件)への渡航歴が有る者を含む)。

B型: 第36週1件、第38週3件、第42～48週14件、第49～51週20件、2007年第1週2件、第2週3件、第3週11件、第4週1件が報告されている。第1～4週の4週間では神奈川県6件、三重県4件、兵庫県3件、大阪府、島根県、山口県、福岡県各1件が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2006/07シーズン

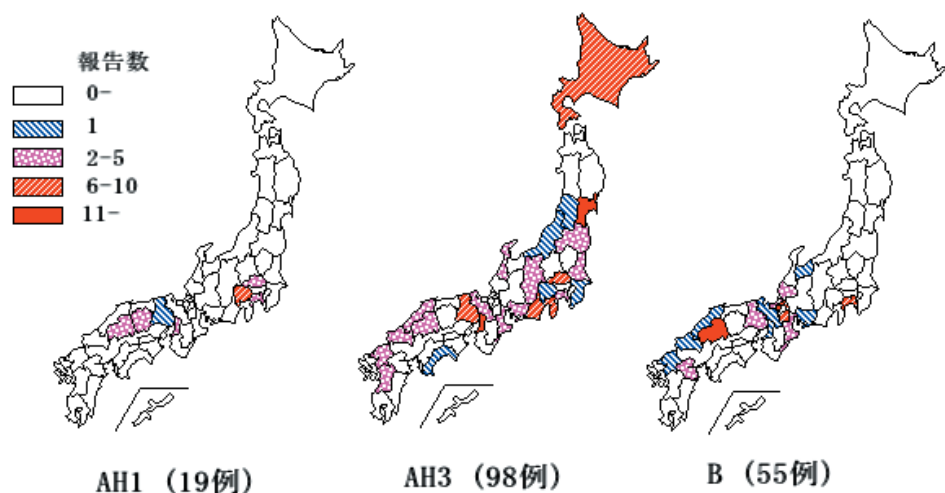
(病原微生物検出情報: 2007年2月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2006/07シーズン
 (病原微生物検出情報：2007年2月1日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン

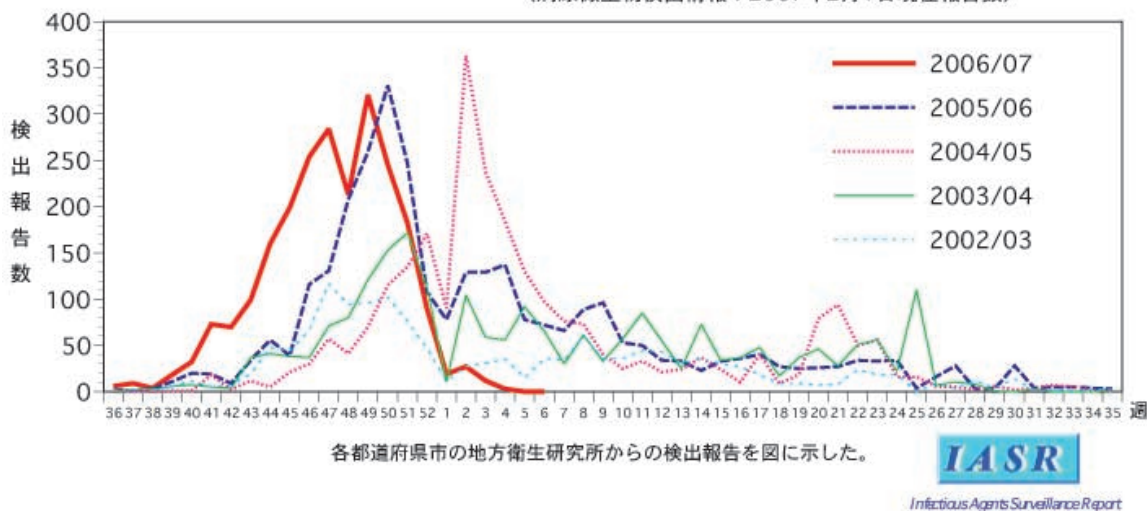
例年より早く2006年第41週より増加が始まり、第36週からの累計ではノロウイルスgenogroup IIが2,136件、genogroup Iが27件、サポウイルスが40件、A群ロタウイルスが39件報告されており、ノロウイルスgenogroup IIが大勢を占めている。

ノロウイルスgenogroup IIは大阪府301件、神奈川県217件、岩手県183件、滋賀県179件をはじめ、広島県、京都府、愛媛県、高知県、岡山県、福岡県、秋田県など、38府県から報告されている。genogroup Iは香川県10件、大阪府4件など、15都府県から、サポウイルスは熊本県12件、高知県9件、神奈川県6件など10県から、A群ロタウイルスは千葉県9件、東京都8件、熊本県4件など12都府県から報告されている。

また、ノロウイルスgenogroup IIによる施設内感染、食中毒などの集団発生の報告が増加しており、これまでに9月に5事例、10月に60事例、11月に231事例、12月に166事例、2007年1月に7事例、計469事例が報告されている(このうち10月、11月の各1事例、12月の2事例ではgenogroup IとIIを検出)。

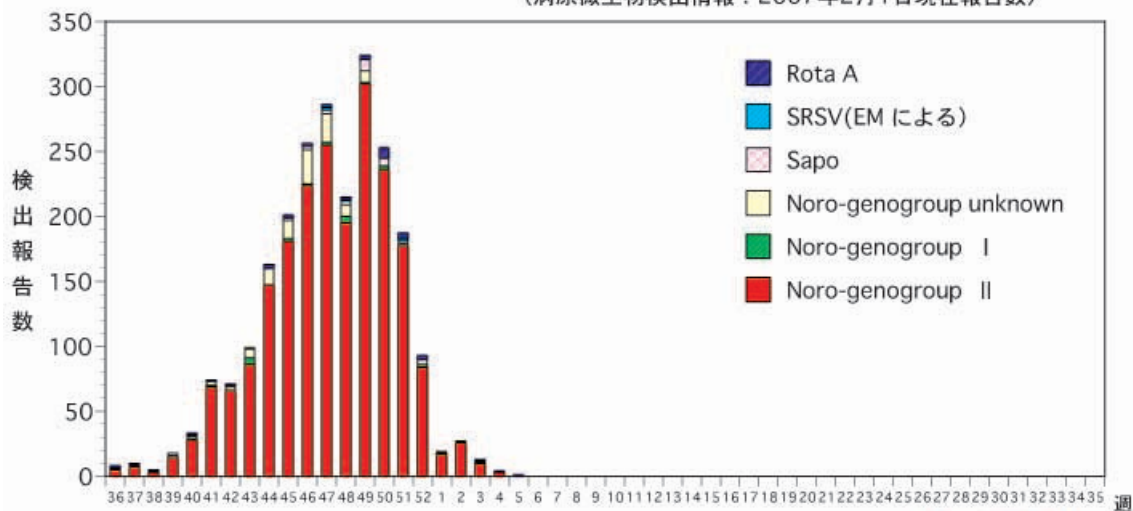
検出されたgenogroup IIのノロウイルスについて、さらに遺伝子型別まで実施された92事例中88事例はGII/4と報告されている(他には10月にGII/9が1事例、11月にGII/2とGII/6が各1事例、1月にGII/2が1事例)。また、10月の1事例、12月の3事例ではgenogroup Iが検出され、11月の10事例、12月の4事例のgenogroupは不明である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス)検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン
(病原微生物検出情報：2007年2月1日現在報告数)



週別RSRV& ロタウイルスの検出報告数、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2007年2月1日現在報告数)

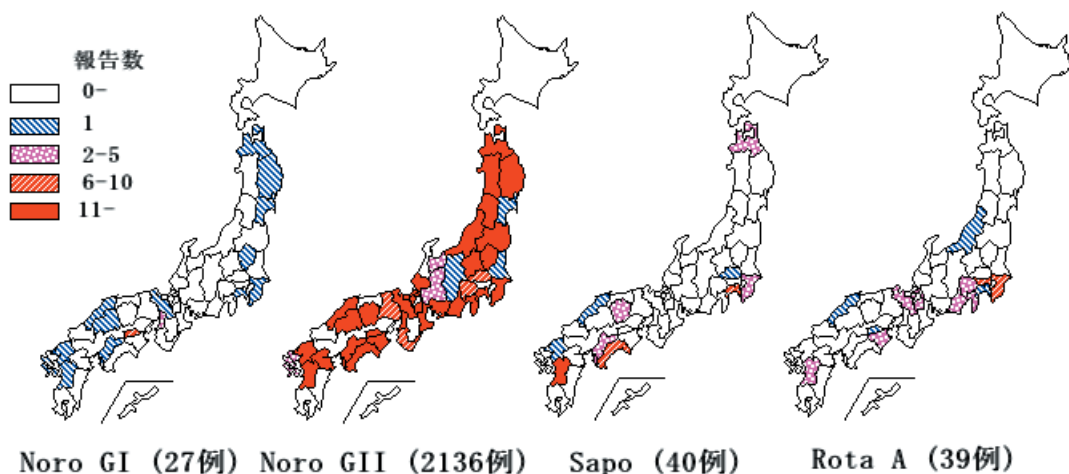


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2007年2月1日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





ブルセラ症(1999年4月1日～2007年1月31日現在)

ブルセラ症(brucellosis)はブルセラ属菌(Genus *Brucella*)による人獣共通感染症である。ヒトに感染する菌種は病原性の強い順に、*B. melitensis*(自然宿主: ヤギ、ヒツジ)、*B. suis*(ブタ)、*B. abortus*(ウシ)、*B. canis*(イヌ)の4種である。ヒトへの感染は、感染動物の加熱(殺菌)処理していない生乳およびそれから作ったチーズ、食肉の喫食や、死体・流産時の汚物・汚染物などの接触やそれらからのエアロゾルの吸入による。授乳、性交などによるヒト - ヒト感染もありうるが、極めてまれである。潜伏期は通常1～3週間であるが、時に数カ月におよぶこともある。軽症の場合、単なる感冒様症状のこともある。通常、症状は他の熱性疾患と似ているが、筋・骨格系への影響が強く、全身的な疼痛・倦怠感や、間欠熱・波状熱といった特徴的な熱型を示すこともある。これらの症状は数週間から数カ月、数年に及ぶこともある。ただし、*B. canis* 感染では一般に症状は軽く、気がつかないケースも多い。

本疾患は世界中で発生している。特に家畜での対策が不十分な地域では、年間数百～数千症例のヒト患者が報告されているが、実際の患者数はその10～25倍以上と推定されている。地域的には、特に西アジア、中東、地中海沿岸、アフリカ、中南米、カリブ海諸国などに多い。日本では家畜対策(摘発・淘汰)が功を奏し、清浄化していると考えられ、従って家畜から感染する可能性は低い。ただし、イヌでは2～5%前後が *B. canis* の感染歴を持つとされている。我が国では従来、本疾患は届出の対象ではなかったため、発生状況は正確に把握されていなかった。しかし、1999年4月1日施行の感染症法で4類感染症に指定され、診断した全ての医師に届出が義務づけられた。それ以降、2007年1月31日現在までに届出は8例みられているが、2005年2例、2006年5例と近年に集中している(表)。これは実際に患者数が増加したことに加え、むしろ診断の際にブルセラ症が考慮されるようになったためと考えられる。

国外を推定感染地域とする4例のうち、血液培養により菌が分離同定されて、*B. melitensis* 感染が確定された2例(表中#2, 4)は、いずれも海外で感染したものである。1例はシリアでの羊肉の摂食によると考えられ、もう1例はエジプトでの環境からのエアロゾル吸入による可能性が最も疑われている(IASR, 26:273, 2005, 27:125, 2006)。 *B. abortus* 感染が確定された1例(表中#6)は海外で感染・発症し、治療を受けたが、国内で再燃したと考えられており、感染原因としてエジプトでのミルクの摂取が推定されている。この様に、本疾患は輸入感染症として注意する必要がある。

国内を推定感染地域とする3例はいずれも、*B. canis* に対する抗体が検出されているが、3例とも明らかにイヌとの接触歴は認められなかった。

ブルセラ症の症状には特徴的なものがなく、診断には血清抗体測定や菌分離などの病原診断が欠かせない。血清診断は通常、*B. abortus* や *B. canis* を抗原とした試験管内凝集反応が行われ、民間の臨床検査機関でも可能であるが、凝集抗体価がそれぞれ1:40、1:160以上の時に陽性と判断される。*B. melitensis*、*B. suis* 感染が疑われるときでも、*B. abortus* を抗原とした抗体の検出を行う。菌種の特定には菌分離が必要であり、血液や骨髓の培養が行われるが、抗菌薬がすでに投与されていて分離できないことが多い。これまでの報告でも、特に国内での *B. canis* 感染が疑われる3例では全て菌が分離されておらず、病原診断は凝集反応陽性によりなされている。しかも、1例(表中#3)を除き、単血清での陽性結果で診断されているが、血清抗体のみで確定診断するにはペア血清を用いることが望まれる。また、PCR法による病原体遺伝子診断も可能であり、国立感染症研究所獣医科学部に依頼が可能である。

表. ブルセラ症の報告症例 (1999.4.1～2007.1.31)

症例 番号	感染推定 年月	発病 年月	診断 年月	性 年齢	報告 都道府県	推定 感染地	推定 感染経路	症 状	血清抗体検査*	菌分離
1	記載なし	記載なし	2002.1	女 40代	東京都	不明	ペットの犬	発熱、食欲不振	BA (-), BC (+)	(-)
2	記載なし	2005.6	2005.6	女 30代	東京都	シリア	経口 (羊肉)	発熱、皮疹、脾腫、 腹部リンパ節腫大、 関節痛	BA (+), BC (+)	<i>B. melitensis</i>
3	記載なし	2005.10	2005.12	男 13歳	長野県	国内 (都道府県 名情報なし)	不明	発熱、筋肉痛、 腹痛	BA (-), BC (+)	(-)
4	記載なし	2006.2	2006.2	男 50代	東京都	エジプト	不明 (エアロソル 吸入疑い)	発熱、頭痛、 肝脾腫	BA (+), BC (+)	<i>B. melitensis</i>
5	2006.3	2006.5	2006.6	女 20代	長野県	イタリア	不明	発熱、筋肉痛	BA (-), BC (+)	(-)
6**	2005.9	2006.7	2006.7	女 20代	北海道	エジプト	経口 (ミルク)	発熱、頭痛	BA (+), BC (-)	<i>B. abortus</i>
7	2006.1	2006.5	2006.9	女 60代	長野県	長野県	不明	発熱、脾腫	BA (-), BC (+)	(-)
8	2006.8	2006.9	2006.10	女 70代	宮城県	宮城県	不明	発熱、 中枢神経症状	BA (-), BC (+)	(-)

*試験管内凝集反応。抗原として*B. abortus* (BA) または*B. canis* (BC) を使用。

**過去に2005.9 にエジプトにて発症、治療。今回は再燃と思われる。



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

ナイジェリアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年1月31日

ナイジェリア政府は、ラゴス在住の22歳女性が鳥インフルエンザ感染疑いで死亡したことを発表しました。患者は2007年1月16日に死亡した。患者の母親も類似の症状で、1月4日に死亡している。

初期の検査で、患者の検体はインフルエンザA/H5陽性であった。現在、検体は確定診断のため、「インフルエンザのレファレンスと研究に関するWHO協力センター」に送付されている。検査結果はまもなく判明する。母親からの検体は得られていない。

接触者の追跡調査が行われたが、鳥インフルエンザの潜伏期の2倍の日数を経た時点で、症状は見られなかった。これらの接触者では、1名の死者を含む他の3名の疑い患者と同様に検査が実施され、初期の検査では全員陰性であった。これらの検体も同様に、「インフルエンザのレファレンスと研究に関するWHO協力センター」に送付されている。

鶏肉は、すべての部位が70 以上の温度になり、肉の赤みが無くなるまで適切に調理された場合、食べても安全であると繰返し述べるのが重要である。適切に調理された家禽肉又は卵を食べて、ヒトがインフルエンザ(H5N1)ウイルスに感染したことを示す疫学的証拠は無い。このウイルスに曝露される最大のリスクは、感染している生きた家禽を扱ったり屠殺することである。

WHOはナイジェリア政府と共同で、状況を監視している。

WHO/EPR 2007年2月3日 - 更新

ナイジェリア政府は、2007年2月3日、ラゴスの死亡した22歳女性がH5N1型鳥インフルエンザAウイルスに感染していたことを公表した。ナイジェリアの検査室での初期検査において陽性結果が出たが、ロンドンの「インフルエンザのレファレンスと研究に関するWHO協力センター」で確定された。患者の感染源特定のため、詳細な検査が続けられている。

死亡者との接触者全員の検体は、WHO協力センターによる検査で陰性であった。

ナイジェリアの家禽の感染流行において、H5N1型鳥インフルエンザウイルスが確認されており、他の感染国と同様に、ヒトが散発性に鳥インフルエンザに感染することは予想されていなかったわけではない。WHOはナイジェリア政府とともに、監視強化に努めており、人々がインフルエンザ様症状で受診した場合、新たな疑い患者の報告が行われることもあり得る。

H5N1型鳥インフルエンザウイルスは、適切に処理されて調理された食品からヒトには感染しない。ヒトがH5N1型に感染した例ではしばしば、自宅でトリを処分し、調理前に感染または死亡したトリを取り扱ったことに関連している。このような作業はヒトへの感染にとって最もリスクの高いもので、これらを行わないことが最も重要である。生の家禽や生鳥または死鳥を取り扱ったときには、手指と体表を石けんと水で洗い流すことが必須である。食べるには、調理の際に鶏肉の温度が全ての部位で70 以上になり、卵は全体に十分に加熱されていることを確認する必要がある。

ケニアおよびソマリアでのリフトバレー熱流行

WHO/EPR 2007年1月31日 - 更新3

ケニア

2007年1月30日現在、北東州、海岸州、東部州、中央州より、死亡者121名を含むリフトバレー熱の疑い患者411名(致死率:29%)が報告されている。検査により、131名で診断が確定された。

最も流行が激しいのは北東州であり、ガリッサ地区(57名の死亡者を含む、疑い患者175名、確定患者58名)及びIjara地区(死亡者23名を含む、疑い患者125名、確定患者22名)から最も多くの患者及び死亡者が報告されている。さらに、散発事例が東部州(イシオロ地区:疑い患者8名、確定患者3名)及び中央州(Kirinyanga地区:死亡者1名を含む、疑い患者4名、確定患者4名。Kajiado地区:死亡者3名を含む、疑い患者3名、確定患者1名。Maragua地区:疑い患者1名、確定患者1名。Thika地区:疑い患者2名、確定患者1名)から報告されている。中央州の患者の何名かは、ナイロビで診断された。

感染流行は減少しつつあるが、保健省は、積極的監視等の感染封じ込めをするため、活動を調整している。GOARN(世界感染症警戒対応ネットワーク)の調査チームが流行地域から戻り、リフトバレー熱の初期診断を行う移動検査室の提供、地方当局への患者管理及び感染制御対策の訓練、被害地域に対するリフトバレー熱についての衛生教育、及び情報の提供支援を行っている。WHO、保健省、及び畜産水産開発省が重要な公衆衛生メッセージを作成し、地域で伝えるとともに、地域の宗教指導者との会合が持たれた。

ソマリア

2007年1月30日現在、WHOは、ソマリアで死亡者48名を含む100名の疑い患者を報告した。ケニアにあるケニア医科学研究所(KEMRI)及びCDC/EIPでの検査により、1名で診断が確定した。

国境なき医師団は検体輸送の手助けをしており、WHOソマリア事務局はソマリア医官とともに、国内のリフトバレー熱の検出及び封じ込め方法について講習会を行った。しかしながら治安情勢が悪いため、感染地域での感染制御対策に支障が生じている。

コンゴ民主共和国での髄膜炎菌感染症流行

WHO/EPR 2007年2月2日

保健省は、2007年1月1日から1月31日までの間に、ウガンダと国境を接する同国の北東部のOrientale州Adi保健地区で、死亡者6名を含む髄膜炎菌感染症疑い患者53名の発生を発表した。ラテックス凝集検査で、髄液検体2件が髄膜炎菌血清型A群陽性であった。

99,400名を対象とした予防接種キャンペーンの準備を行いつつあり、現在コンゴ民主共和国との隣接地域で髄膜炎菌性疾患の感染流行が生じているウガンダと、同時期に行われることになっている。「流行性髄膜炎抑制のためのワクチン供給国際調整グループ(ICG)」は、115,830本の2価ワクチン(A/C)とともに、注射器具および油性クロラムフェニコールを提供することを承諾している。

WHOおよびスイス・国境なき医師団は保健省と協力して、感染流行対策に当たっている。引き続き、患者管理、住民教育、監視強化が行われている。

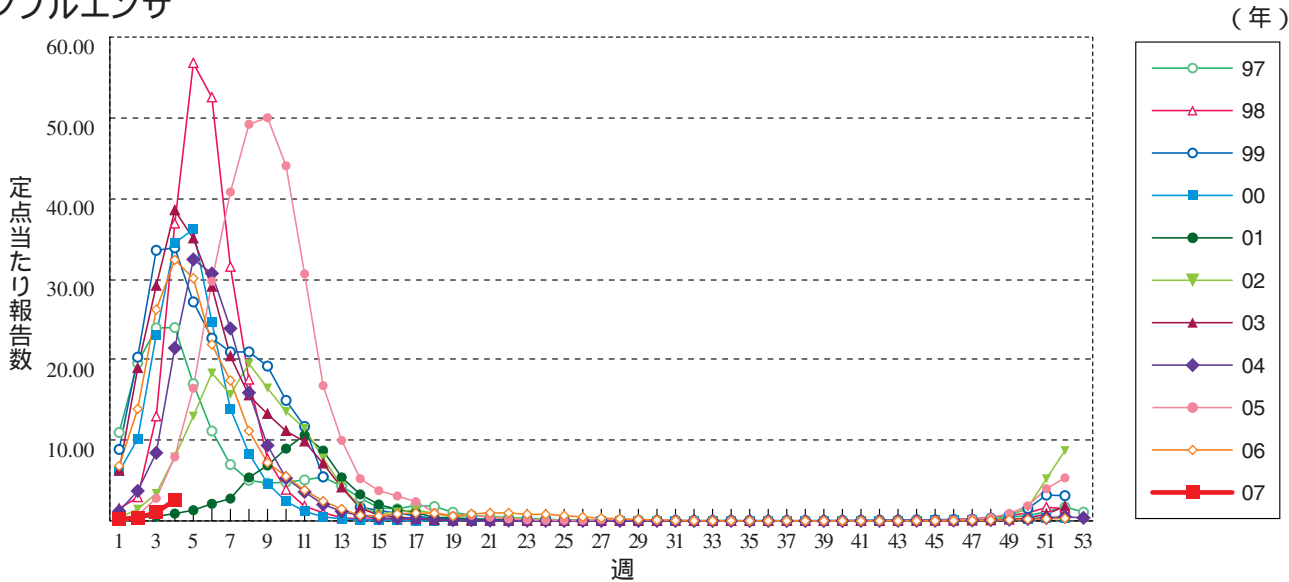


感染症の話

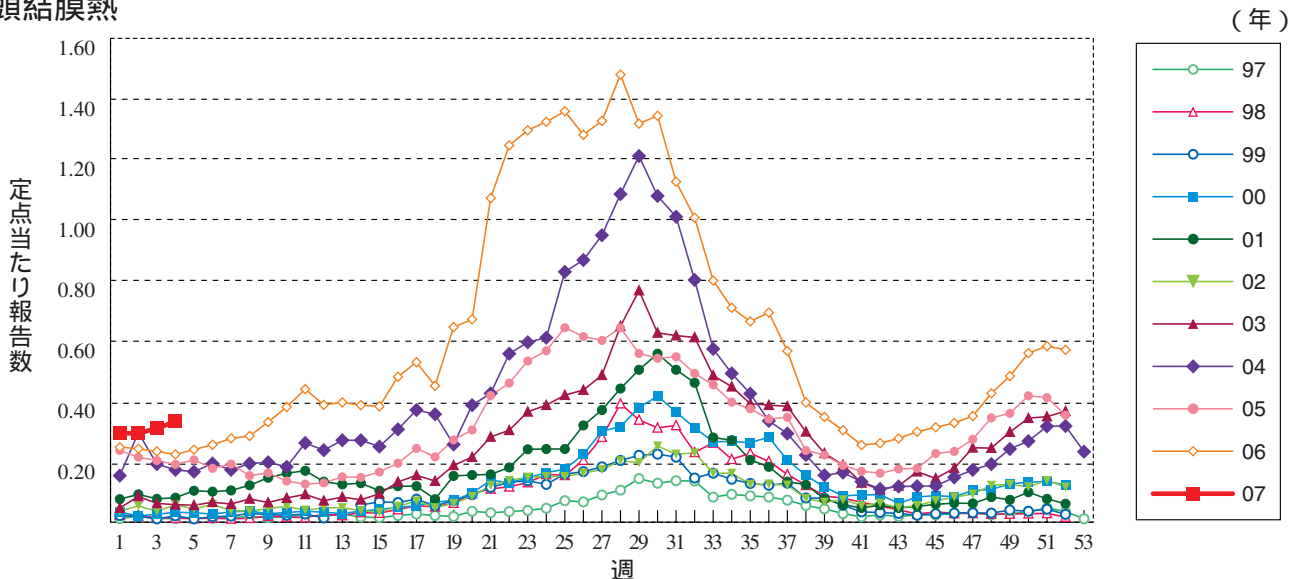
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(4週)

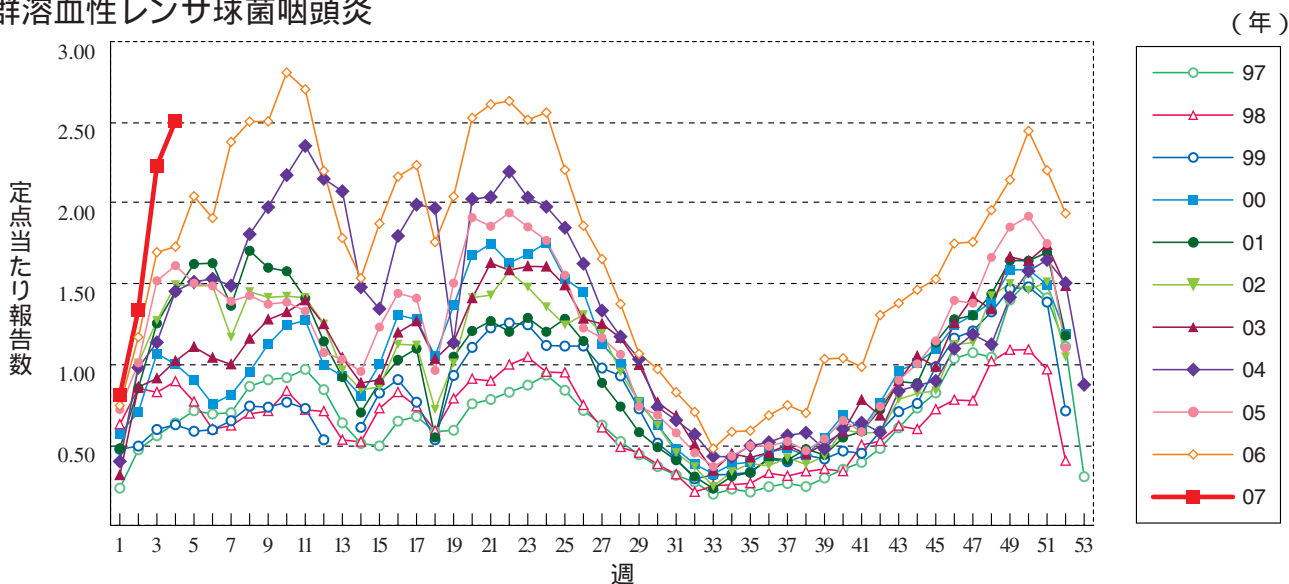
インフルエンザ



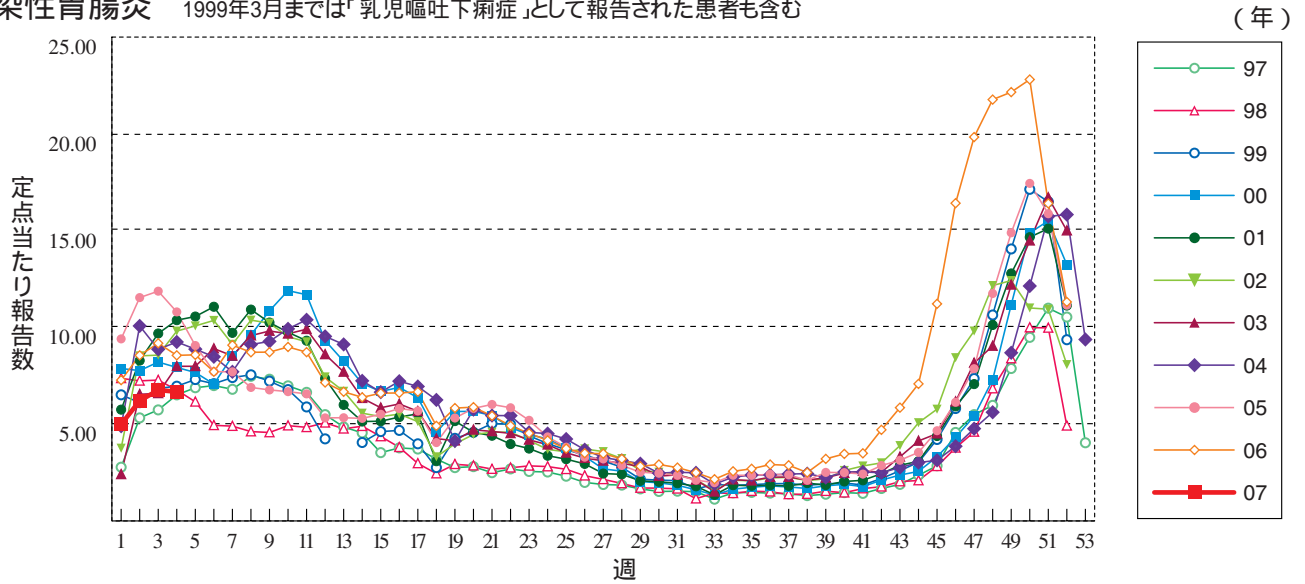
咽頭結膜熱



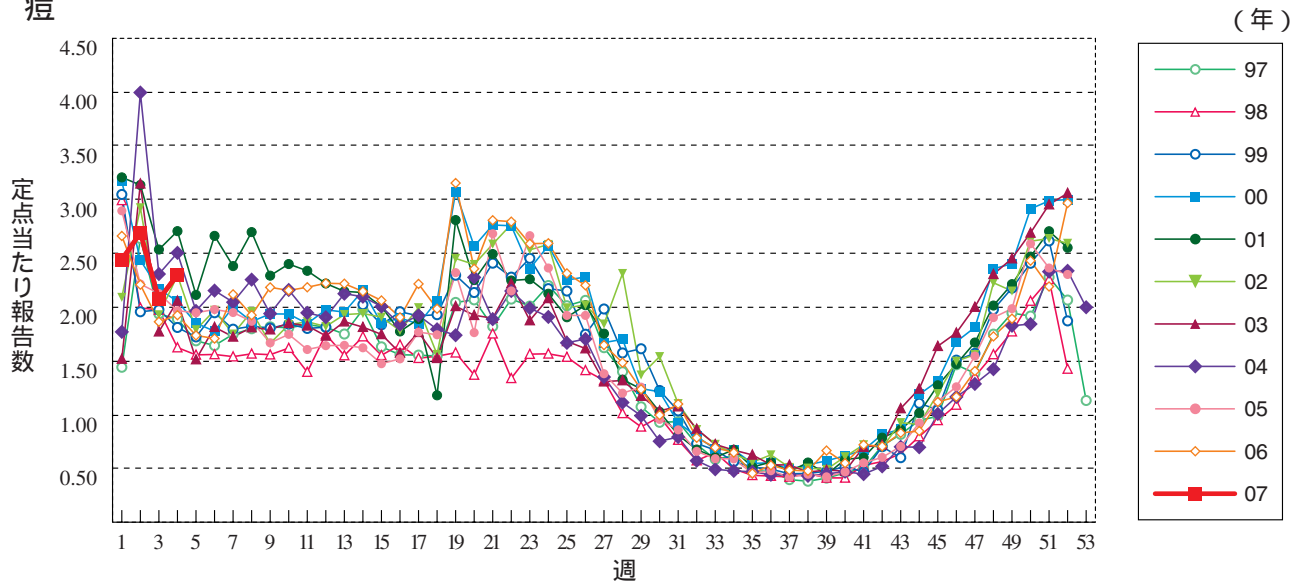
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



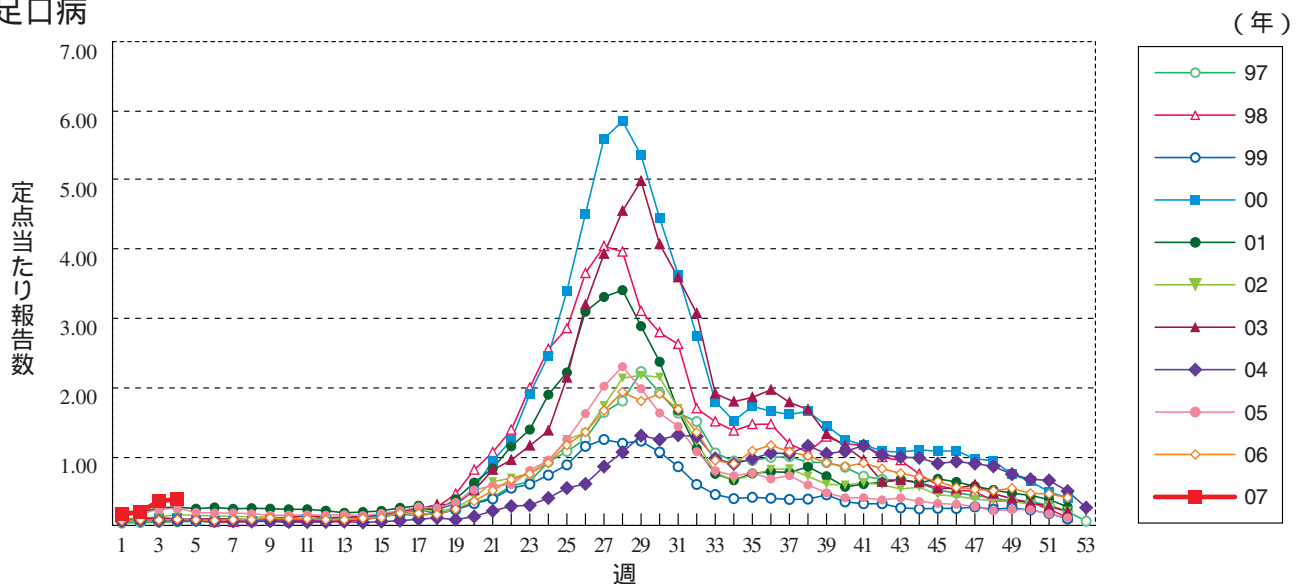
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



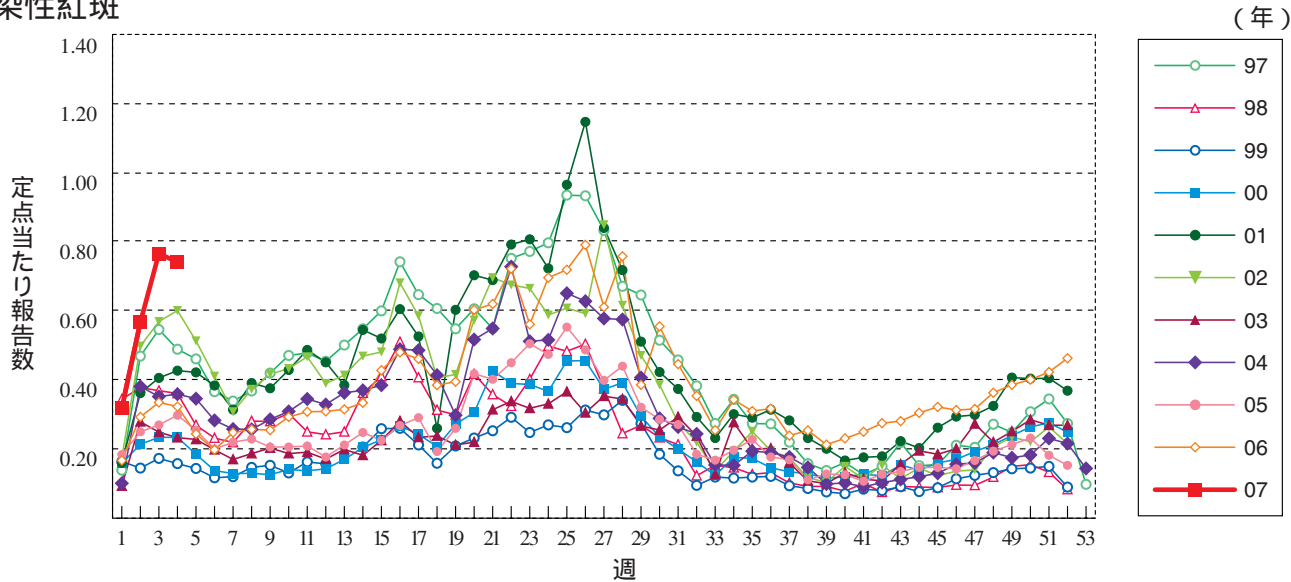
水痘



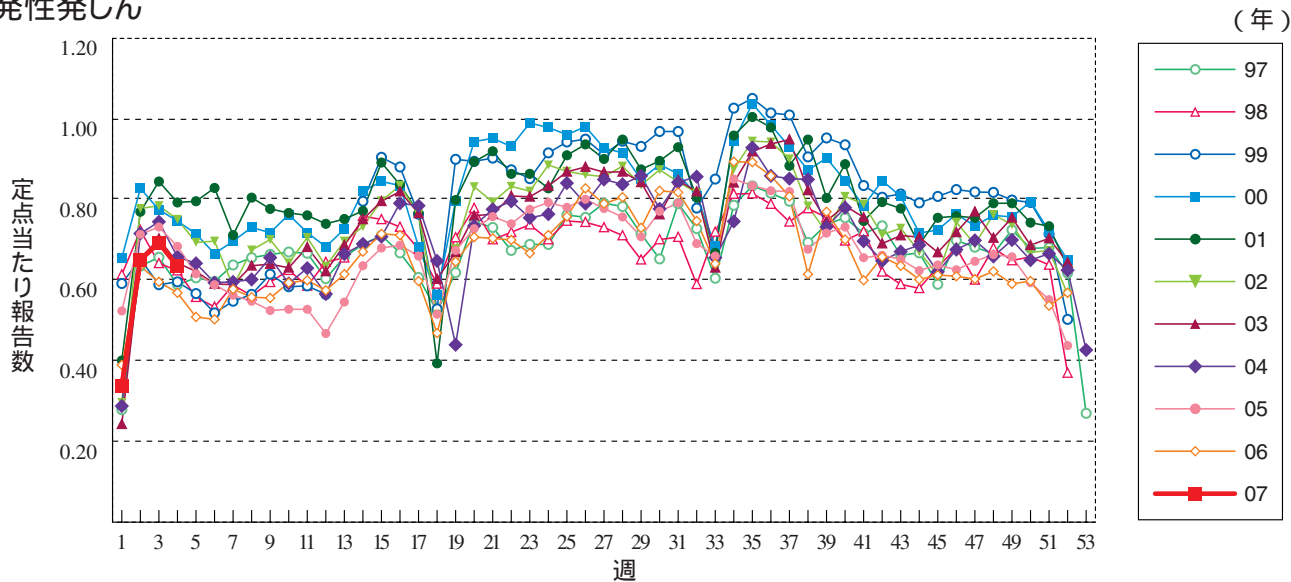
手足口病



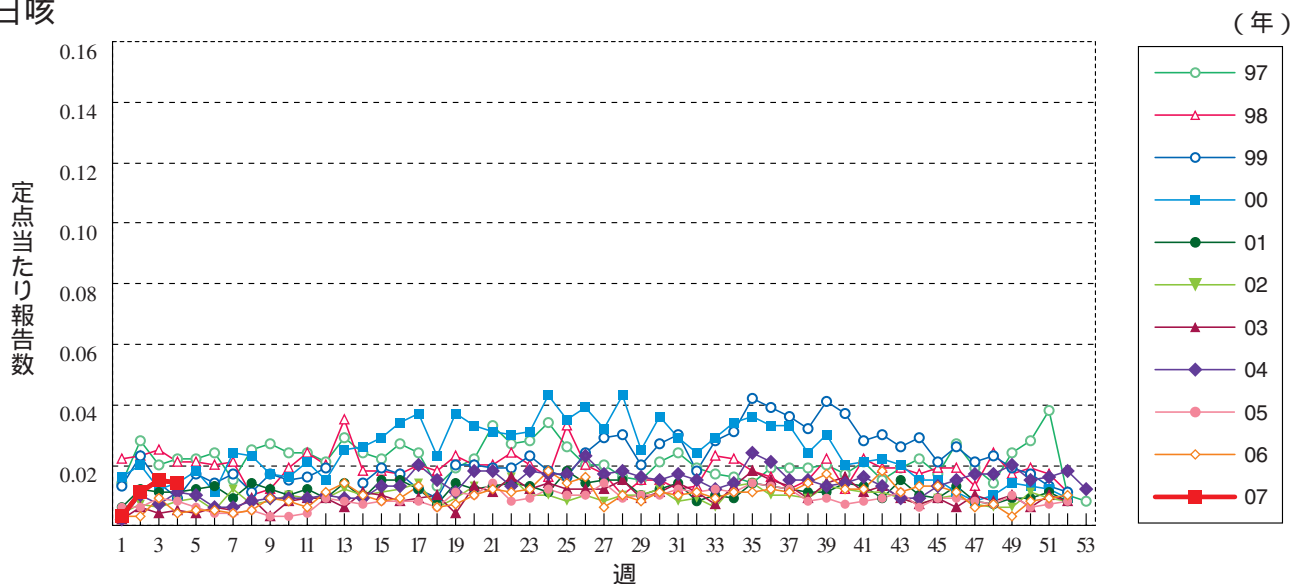
伝染性紅斑



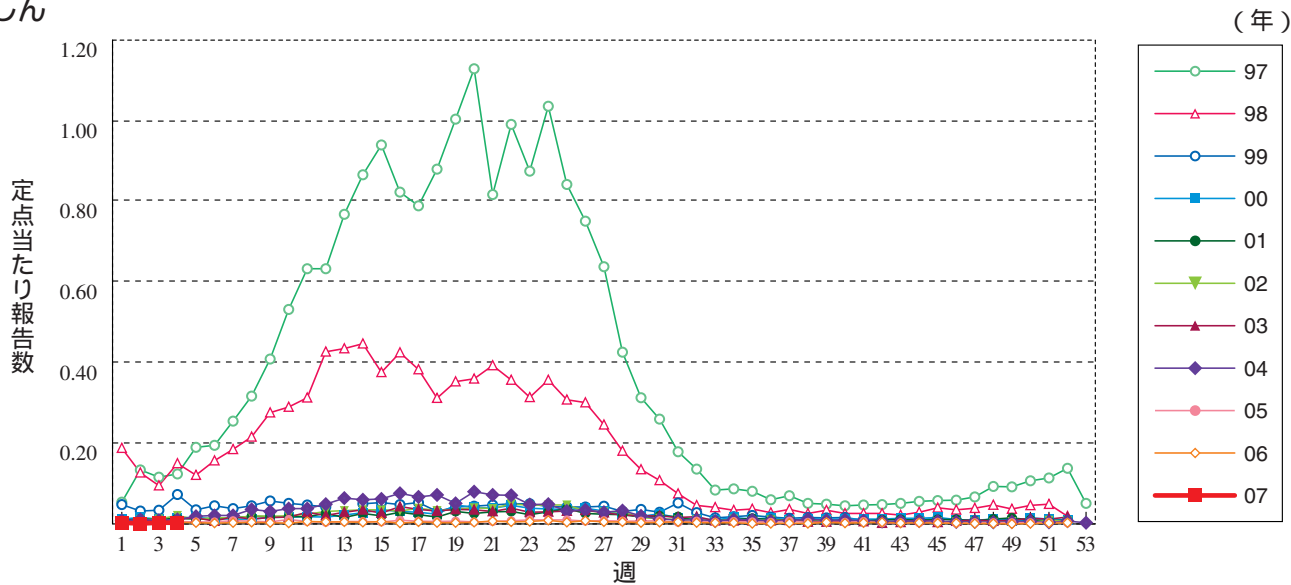
突発性発しん



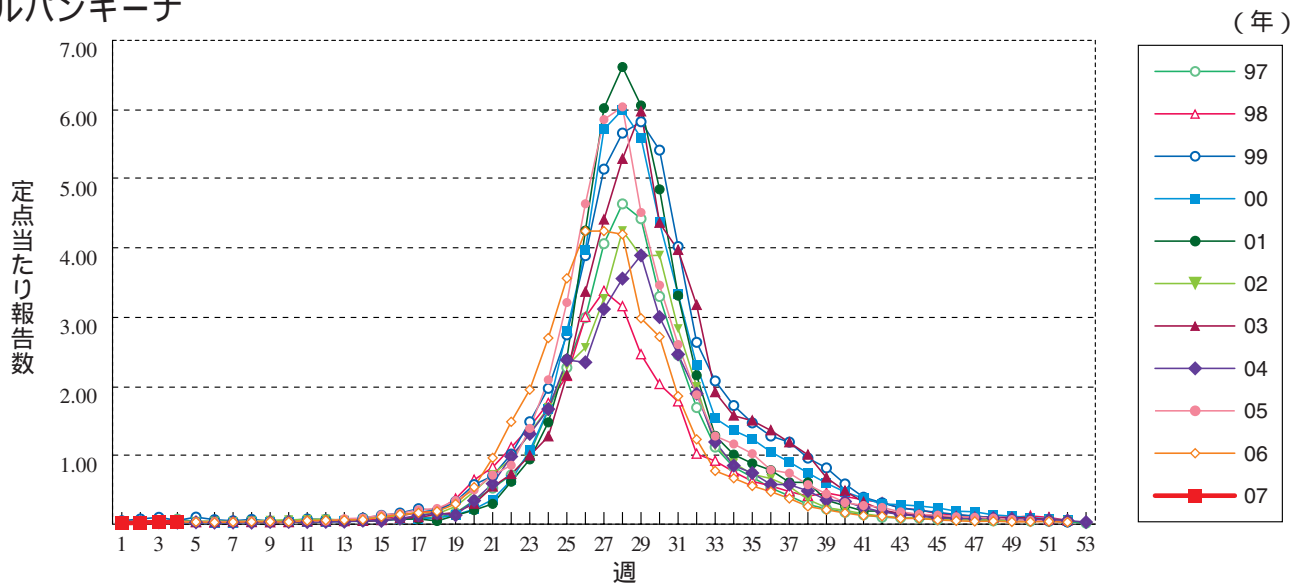
百日咳



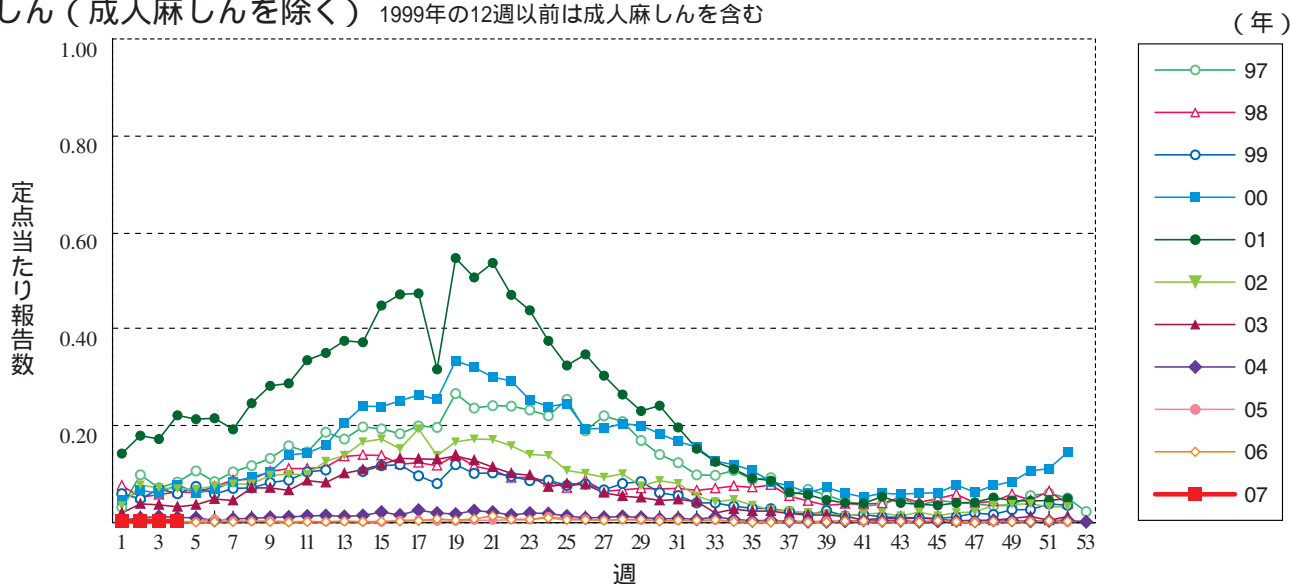
風しん



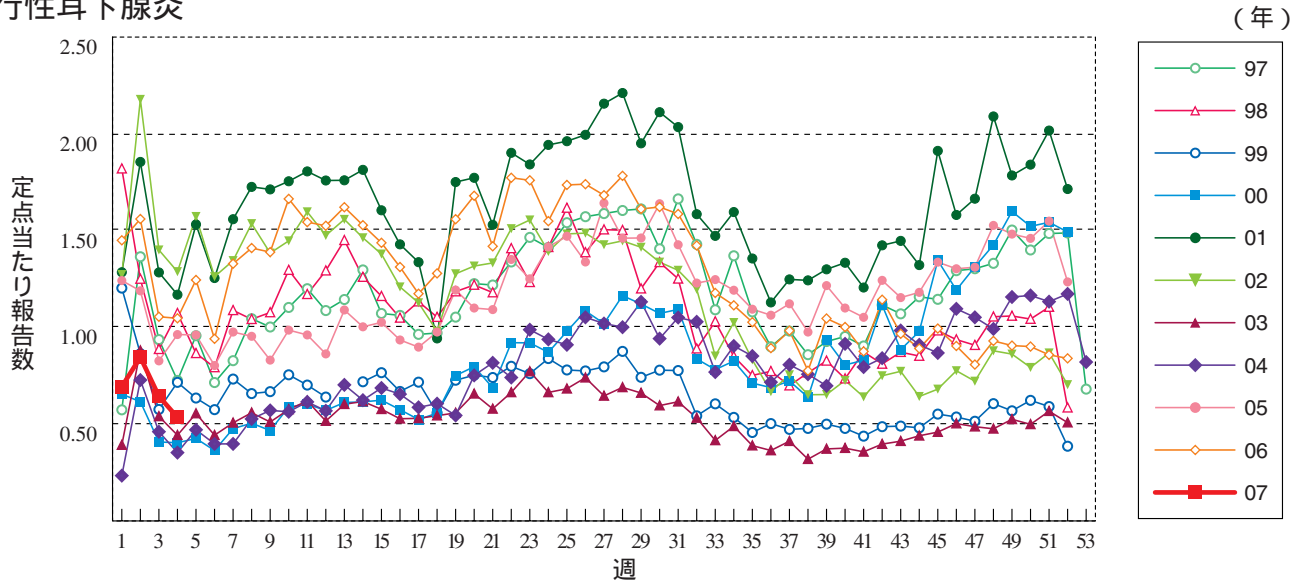
ヘルパンギーナ



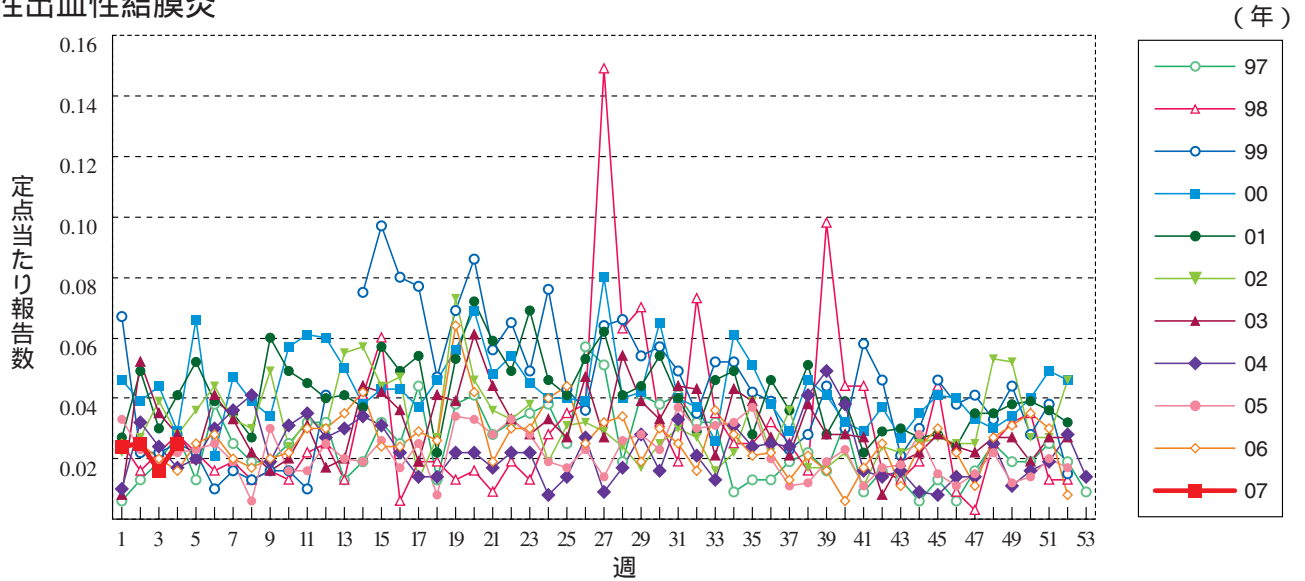
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



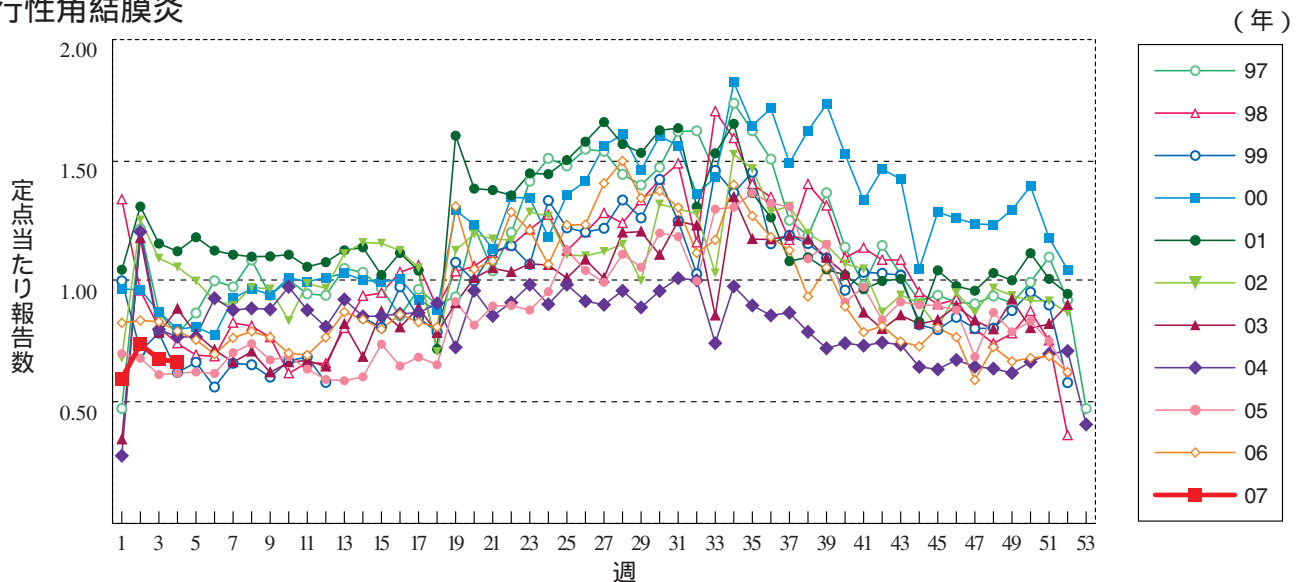
流行性耳下腺炎



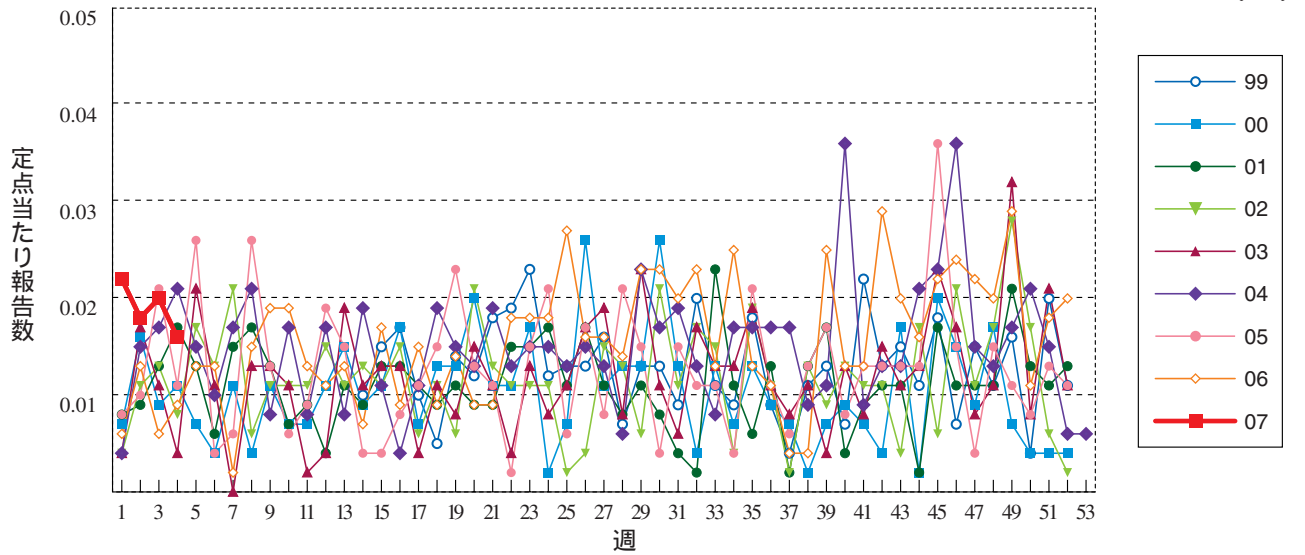
急性出血性結膜炎



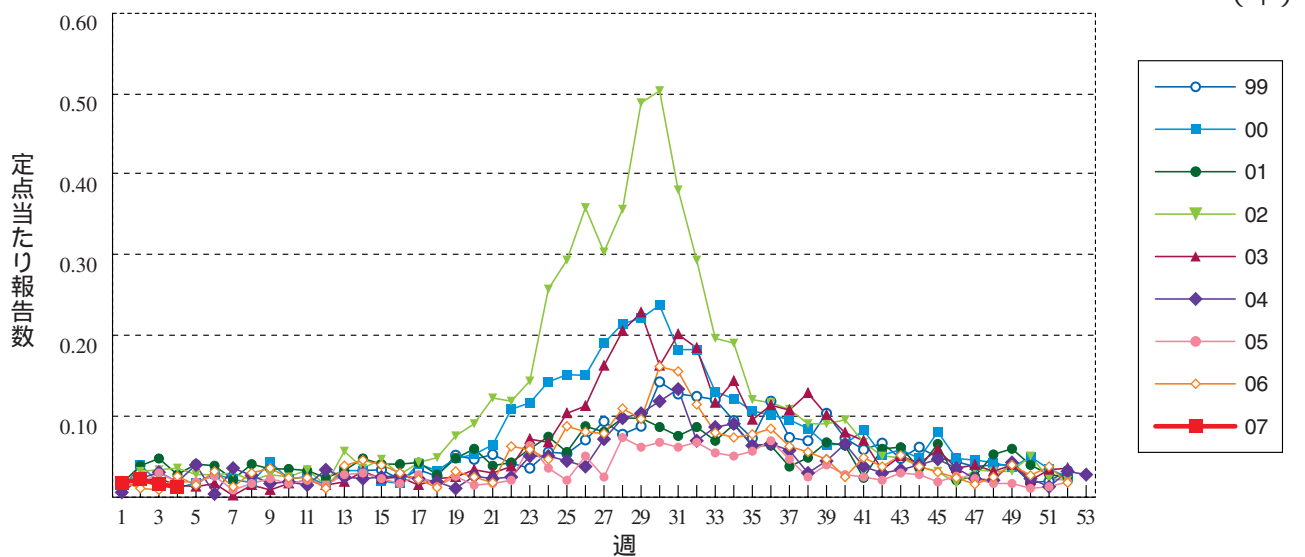
流行性角結膜炎



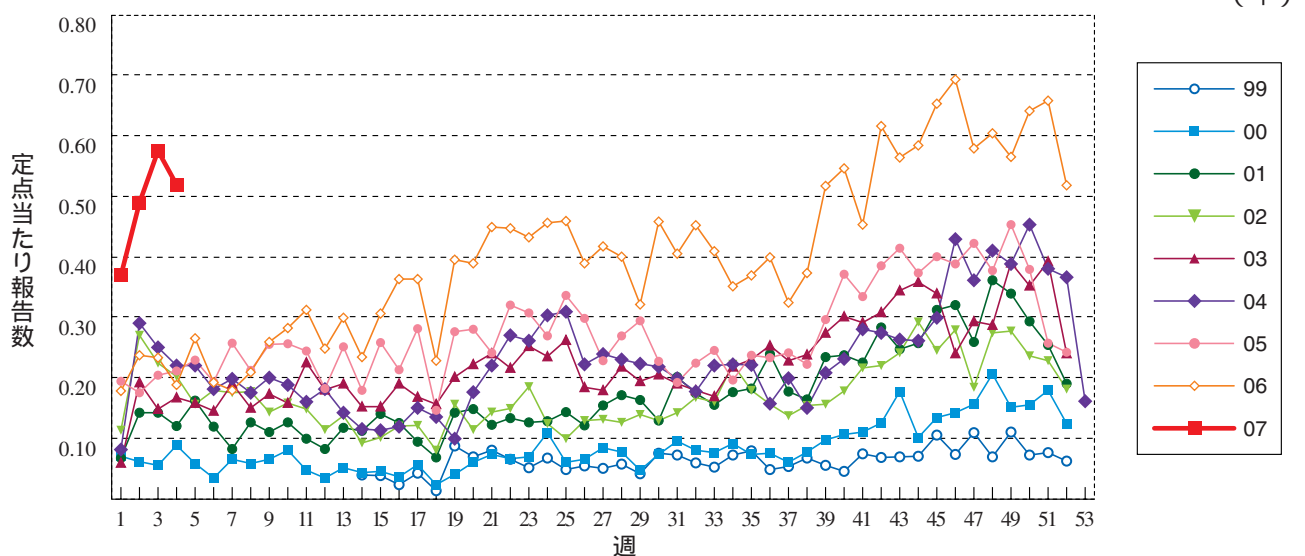
細菌性髄膜炎



無菌性髄膜炎

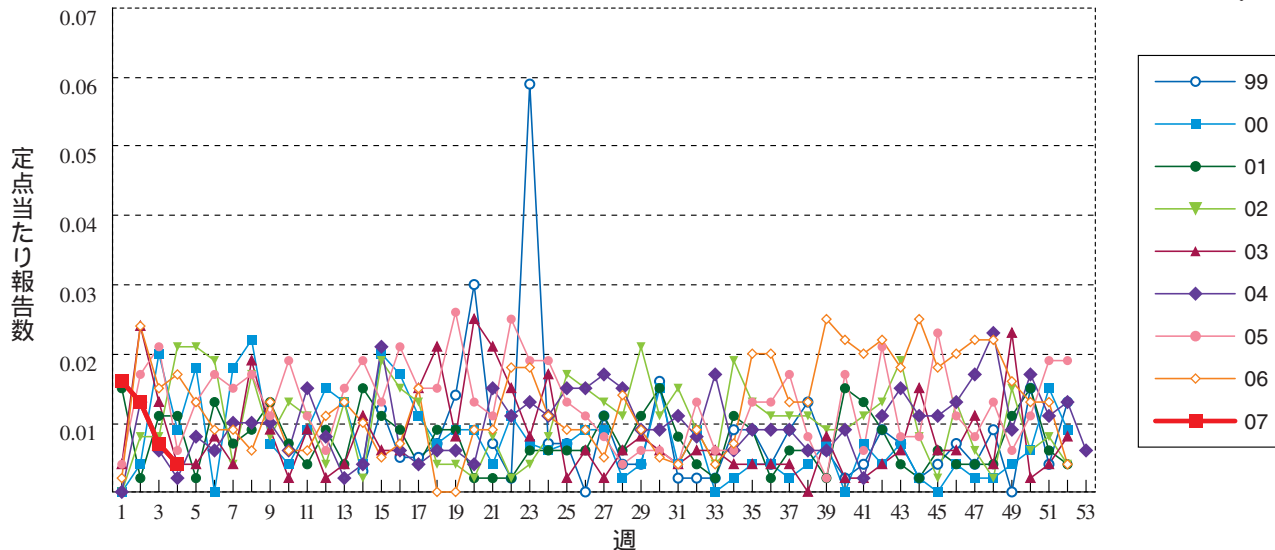


マイコプラズマ肺炎



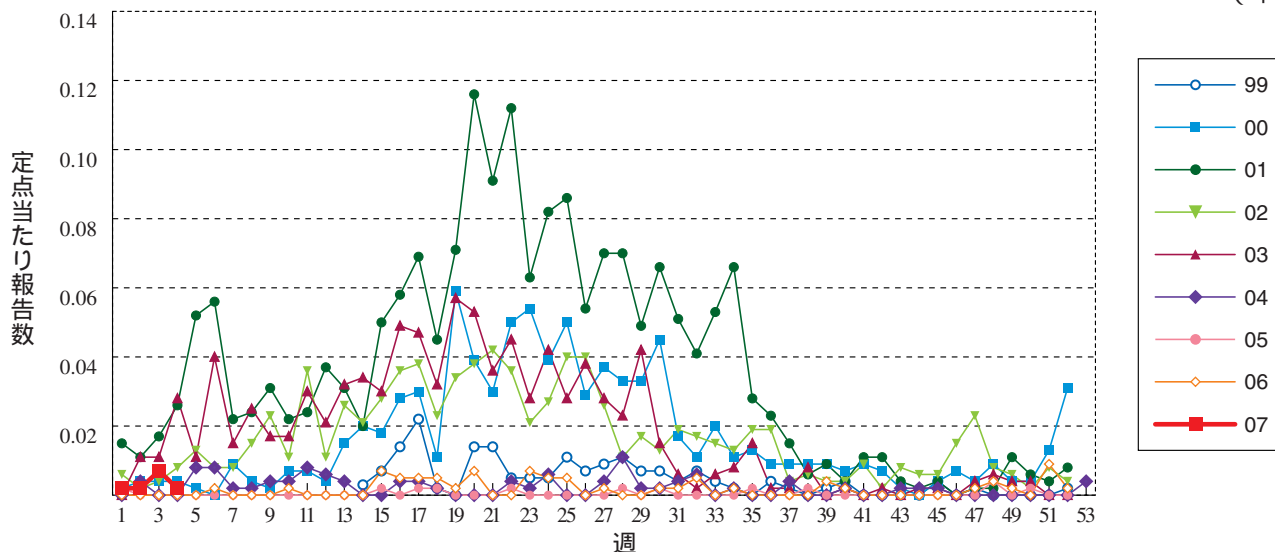
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



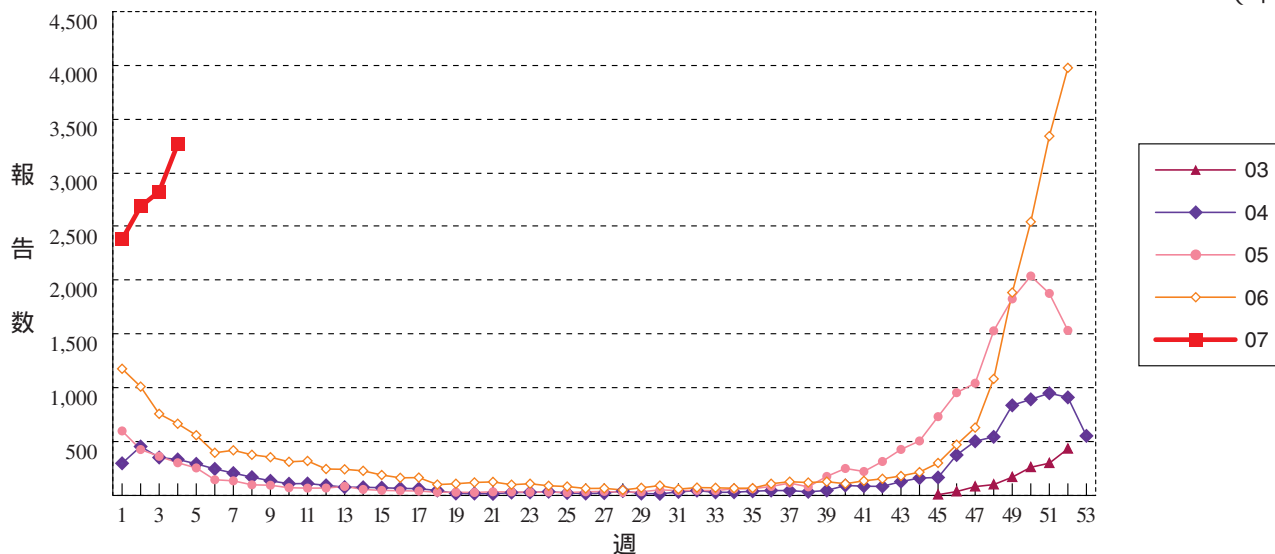
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





4週間のデータ

注1)表中の報告数は1月31日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

注2)また報告システム変更の影響により、ここの「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年4週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	9	42	-	-	2	3	1	1	6	56	-	2	-	-	2	7	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	2	5	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	3	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	17	-	-	1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
兵庫県	-	3	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2007年4週

	黄 熱		オウム病		回 帰 熱		Q 熱		狂 犬 病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス 感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	4	27	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	28	-	-	11	50
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	2	9	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	4	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
 **ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	7	2	8	-	1	1	6	2	12	15	57	-	3	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	10	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	3	-	-	-	-	-	1	2	9	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	24	-	1	-	-	1	4	-	-
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
茨城県	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	12185	2.58	1007	0.33	7590	2.51	20204	6.68	6961	2.30	1151	0.38	2241	0.74	1923	0.64	41	0.01
北海道	325	1.43	62	0.43	543	3.80	346	2.42	262	1.83	23	0.16	200	1.40	86	0.60	1	0.01
青森県	11	0.17	33	0.79	94	2.24	172	4.10	59	1.40	17	0.40	25	0.60	19	0.45	-	-
岩手県	12	0.19	3	0.08	71	1.82	159	4.08	77	1.97	16	0.41	70	1.79	17	0.44	-	-
宮城県	175	1.77	13	0.21	112	1.84	528	8.66	170	2.79	5	0.08	108	1.77	57	0.93	-	-
秋田県	28	0.51	20	0.57	64	1.83	273	7.80	93	2.66	11	0.31	21	0.60	13	0.37	1	0.03
山形県	360	7.50	28	0.93	113	3.77	150	5.00	90	3.00	26	0.87	20	0.67	26	0.87	-	-
福島県	403	5.04	23	0.48	114	2.38	466	9.71	136	2.83	12	0.25	19	0.40	41	0.85	1	0.02
茨城県	308	3.54	31	0.41	254	3.39	436	5.81	152	2.03	34	0.45	35	0.47	24	0.32	-	-
栃木県	152	2.05	3	0.06	111	2.36	174	3.70	102	2.17	1	0.02	47	1.00	28	0.60	6	0.13
群馬県	89	0.89	21	0.34	162	2.61	381	6.15	171	2.76	22	0.35	39	0.63	48	0.77	-	-
埼玉県	599	2.33	86	0.53	409	2.54	1197	7.43	370	2.30	36	0.22	178	1.11	128	0.80	3	0.02
千葉県	597	2.97	12	0.09	327	2.53	973	7.54	313	2.43	32	0.25	92	0.71	75	0.58	7	0.05
東京都	498	1.80	39	0.28	276	1.97	924	6.60	203	1.45	13	0.09	87	0.62	76	0.54	4	0.03
神奈川県	582	1.81	31	0.15	509	2.50	1520	7.45	342	1.68	21	0.10	122	0.60	163	0.80	-	-
新潟県	173	1.80	35	0.57	291	4.77	507	8.31	192	3.15	7	0.11	44	0.72	51	0.84	-	-
富山県	126	2.63	21	0.72	195	6.72	237	8.17	63	2.17	9	0.31	96	3.31	11	0.38	-	-
石川県	80	1.67	23	0.79	130	4.48	277	9.55	89	3.07	2	0.07	50	1.72	20	0.69	-	-
福井県	62	1.94	15	0.68	61	2.77	208	9.45	120	5.45	12	0.55	21	0.95	13	0.59	-	-
山梨県	82	2.05	-	-	59	2.46	145	6.04	20	0.83	4	0.17	4	0.17	7	0.29	-	-
長野県	237	2.69	46	0.84	122	2.22	387	7.04	132	2.40	5	0.09	52	0.95	32	0.58	-	-
岐阜県	307	3.57	26	0.49	60	1.13	158	2.98	76	1.43	3	0.06	47	0.89	22	0.42	-	-
静岡県	375	2.91	26	0.30	186	2.16	753	8.76	196	2.28	13	0.15	70	0.81	67	0.78	1	0.01
愛知県	1551	7.99	50	0.28	404	2.23	912	5.04	335	1.85	39	0.22	254	1.40	111	0.61	1	0.01
三重県	304	4.16	29	0.64	112	2.49	305	6.78	95	2.11	29	0.64	20	0.44	35	0.78	1	0.02
滋賀県	234	4.42	6	0.19	26	0.81	130	4.06	77	2.41	2	0.06	26	0.81	6	0.19	-	-
京都府	400	3.23	-	-	93	1.24	312	4.16	142	1.89	26	0.35	51	0.68	29	0.39	3	0.04
大阪府	851	3.15	44	0.23	431	2.27	947	4.98	362	1.91	42	0.22	110	0.58	102	0.54	1	0.01
兵庫県	323	1.62	33	0.26	233	1.81	930	7.21	281	2.18	23	0.18	55	0.43	80	0.62	-	-
奈良県	144	2.72	16	0.46	41	1.17	143	4.09	71	2.03	5	0.14	21	0.60	16	0.46	-	-
和歌山県	44	0.88	12	0.39	69	2.23	155	5.00	107	3.45	3	0.10	9	0.29	11	0.35	-	-
鳥取県	14	0.48	6	0.32	130	6.84	168	8.84	53	2.79	10	0.53	6	0.32	14	0.74	-	-
島根県	52	1.37	12	0.52	58	2.52	171	7.43	71	3.09	13	0.57	6	0.26	16	0.70	-	-
岡山県	103	1.29	11	0.20	48	0.89	274	5.07	180	3.33	22	0.41	10	0.19	17	0.31	-	-
広島県	260	2.26	38	0.53	162	2.25	660	9.17	107	1.49	4	0.06	14	0.19	40	0.56	-	-
山口県	89	1.27	12	0.24	202	4.12	505	10.31	111	2.27	-	-	36	0.73	34	0.69	-	-
徳島県	19	0.48	1	0.05	33	1.50	210	9.55	25	1.14	-	-	15	0.68	18	0.82	-	-
香川県	28	0.57	2	0.07	43	1.43	177	5.90	74	2.47	2	0.07	9	0.30	16	0.53	-	-
愛媛県	29	0.48	7	0.19	152	4.11	400	10.81	84	2.27	14	0.38	23	0.62	45	1.22	-	-
高知県	5	0.10	2	0.07	74	2.47	182	6.07	54	1.80	3	0.10	11	0.37	15	0.50	-	-
福岡県	681	3.44	28	0.23	383	3.19	1054	8.78	292	2.43	113	0.94	45	0.38	103	0.86	5	0.04
佐賀県	86	2.21	12	0.52	50	2.17	122	5.30	88	3.83	42	1.83	-	-	29	1.26	-	-
長崎県	158	2.26	24	0.55	80	1.82	276	6.27	75	1.70	91	2.07	4	0.09	17	0.39	-	-
熊本県	183	2.29	15	0.31	127	2.65	491	10.23	148	3.08	52	1.08	14	0.29	39	0.81	-	-
大分県	199	3.43	10	0.28	85	2.36	428	11.89	174	4.83	45	1.25	22	0.61	27	0.75	1	0.03
宮崎県	501	8.49	18	0.50	137	3.81	409	11.36	217	6.03	144	4.00	29	0.81	40	1.11	-	-
鹿児島県	193	2.08	22	0.39	110	1.96	352	6.29	196	3.50	93	1.66	4	0.07	24	0.43	-	-
沖縄県	153	2.64	-	-	44	1.29	120	3.53	114	3.35	10	0.29	-	-	15	0.44	5	0.15

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	10	0.00	84	0.03	9	0.00	1618	0.53	16	0.03	424	0.67	7	0.02	6	0.01	233	0.52
北海道	-	-	-	-	-	-	57	0.40	-	-	20	0.69	-	-	-	-	4	0.19
青森県	1	0.02	-	-	-	-	59	1.40	-	-	6	0.55	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	-	-	1	0.03	-	-	39	1.00	-	-	12	1.00	-	-	-	-	14	0.70
宮城県	-	-	2	0.03	-	-	75	1.23	5	0.42	1	0.08	-	-	-	-	7	0.58
秋田県	-	-	-	-	-	-	23	0.66	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.50
山形県	-	-	-	-	-	-	12	0.40	-	-	2	0.25	-	-	-	-	5	0.50
福島県	-	-	3	0.06	-	-	26	0.54	-	-	7	0.58	-	-	-	-	7	1.00
茨城県	1	0.01	-	-	-	-	17	0.23	-	-	25	1.67	-	-	-	-	11	1.38
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	45	0.96	-	-	15	1.25	-	-	-	-	9	1.29
群馬県	-	-	1	0.02	-	-	35	0.56	-	-	21	1.50	-	-	-	-	5	0.63
埼玉県	1	0.01	4	0.02	3	0.02	55	0.34	-	-	29	0.73	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	2	0.02	1	0.01	2	0.02	47	0.36	-	-	14	0.45	-	-	-	-	3	0.33
東京都	-	-	4	0.03	-	-	32	0.23	-	-	15	1.07	1	0.05	-	-	2	0.09
神奈川県	-	-	1	0.00	1	0.00	55	0.27	-	-	30	0.73	-	-	-	-	4	0.50
新潟県	-	-	-	-	-	-	115	1.89	-	-	8	0.73	-	-	-	-	16	1.23
富山県	-	-	1	0.03	-	-	16	0.55	1	0.14	5	0.71	-	-	-	-	2	0.40
石川県	-	-	-	-	-	-	10	0.34	-	-	4	0.57	-	-	-	-	3	0.60
福井県	-	-	-	-	-	-	4	0.18	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.33
山梨県	-	-	-	-	-	-	3	0.13	-	-	3	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	-	-	-	-	41	0.75	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	1	0.02	-	-	1	0.02	15	0.28	-	-	4	0.40	-	-	1	0.20	3	0.60
静岡県	-	-	-	-	-	-	39	0.45	-	-	6	0.30	-	-	-	-	7	0.70
愛知県	-	-	4	0.02	2	0.01	67	0.37	-	-	20	0.59	-	-	-	-	8	0.73
三重県	-	-	1	0.02	-	-	60	1.33	-	-	1	0.08	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	-	-	-	-	-	-	6	0.19	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.57
京都府	1	0.01	7	0.09	-	-	17	0.23	-	-	8	0.44	-	-	-	-	2	0.29
大阪府	-	-	3	0.02	-	-	92	0.48	1	0.02	10	0.24	-	-	-	-	9	0.82
兵庫県	1	0.01	3	0.02	-	-	84	0.65	1	0.03	15	0.43	-	-	2	0.18	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	7	0.20	-	-	2	0.22	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	-	-	24	0.77	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	-	-	-	-	19	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	-	-	-	-	28	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	8	0.15	-	-	32	0.59	-	-	11	0.92	1	0.20	-	-	4	0.80
広島県	-	-	-	-	-	-	19	0.26	-	-	19	1.00	-	-	-	-	7	0.33
山口県	-	-	6	0.12	-	-	24	0.49	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	-	-	-	-	7	0.32	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.07	-	-	7	0.23	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	19	0.51	-	-	22	2.75	-	-	-	-	5	0.83
高知県	-	-	-	-	-	-	26	0.87	-	-	6	2.00	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	15	0.13	-	-	69	0.58	-	-	15	0.58	-	-	1	0.07	2	0.13
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	5	0.22	-	-	3	0.75	-	-	1	0.17	7	1.17
長崎県	-	-	1	0.02	-	-	5	0.11	7	0.88	8	1.00	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	10	0.21	-	-	14	0.29	-	-	14	1.56	-	-	-	-	4	0.27
大分県	1	0.03	-	-	-	-	36	1.00	-	-	2	0.40	-	-	-	-	2	0.18
宮崎県	-	-	-	-	-	-	49	1.36	-	-	7	1.17	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	1	0.02	-	-	66	1.18	-	-	9	1.29	1	0.08	-	-	8	0.67
沖縄県	1	0.03	-	-	-	-	16	0.47	-	-	7	0.70	3	0.43	1	0.14	31	4.43

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年4週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	2	0.00	1	0.00	3267
北海道	-	-	-	-	87
青森県	-	-	-	-	30
岩手県	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	15
秋田県	-	-	-	-	72
山形県	1	0.10	-	-	60
福島県	-	-	-	-	102
茨城県	-	-	-	-	5
栃木県	-	-	-	-	29
群馬県	-	-	-	-	37
埼玉県	-	-	-	-	46
千葉県	-	-	-	-	23
東京都	-	-	-	-	56
神奈川県	-	-	-	-	36
新潟県	-	-	-	-	59
富山県	-	-	-	-	11
石川県	-	-	-	-	24
福井県	-	-	-	-	55
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	36
岐阜県	-	-	-	-	46
静岡県	-	-	-	-	136
愛知県	-	-	-	-	302
三重県	-	-	-	-	130
滋賀県	-	-	-	-	19
京都府	-	-	-	-	39
大阪府	-	-	1	0.09	344
兵庫県	-	-	-	-	188
奈良県	-	-	-	-	21
和歌山県	-	-	-	-	70
鳥取県	-	-	-	-	11
島根県	-	-	-	-	38
岡山県	-	-	-	-	75
広島県	-	-	-	-	163
山口県	-	-	-	-	158
徳島県	-	-	-	-	63
香川県	-	-	-	-	53
愛媛県	-	-	-	-	87
高知県	-	-	-	-	65
福岡県	-	-	-	-	116
佐賀県	-	-	-	-	29
長崎県	-	-	-	-	65
熊本県	-	-	-	-	87
大分県	-	-	-	-	33
宮崎県	-	-	-	-	59
鹿児島県	1	0.08	-	-	73
沖縄県	-	-	-	-	8

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年4週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年4週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	1	2
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	1	2
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第9巻 第4号 2007年2月9日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。